



「唐衣 着つつ慣れにし 妻しあれば 遥遥来ぬる 旅をしぞ思ふ」 伊勢物語 (句頭がか・き・つ・ば・た)

令和4年度コミュニティ協議会総会を、5月末に文書配布で開催しました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防のため自粛せざるをえない活動もありましたが、今年度は感染予防対策を図り、各部会を中心にコミュニティ活性化に向けた活動を強化していきます。皆様方のご理解とご協力をお願いします。

令和3年度報告 (主なもの)

(コミュニティ協議会本部)

5月21日	第1回理事会
5月25日	令和3年度総会 (文書にて開催)
8月14日 15日	大雨による避難所開設確認 (長五小・長四中・西乙高)
9月4日	長五小除草作業協力
10月31日	五小校区総合防災訓練 (役員等で実施)
11月中	「こども・若者育成支援協調月間」 青推協 旗掲出
11月14日	五小 創立50周年記念式典参加
12月27日	長五小校門前に「門松」設置
3月下旬	理事会及び幹事会 (文書で開催)
年間	コミュニティニュース (3回発行)
年間	子どもの交通事故防止推進 (年3回)

(環境部会)

通年	竹林再生ボランティア (竹林整備・タケノコ堀り)
4月21・27日	長五小・長四中に給食用タケノコ提供
通年	環境部会 (3回開催)

(防災部会)

8月7日	地域安全パトロール (午後8時~10時)
10月17日	防災訓練シミュレーション (部会・本部・理事)
10月31日	長五小校区総合防災訓練 (役員等で実施)
11月24日	段ボール座布団を各地区へ作成依頼
3月18日	長五小校区避難所運営マニュアル検討
10月・3月	防災備蓄品購入 (ガス式発電機・簡易トイレ等)
通年	防災部会 (5回開催)

(福祉部会)

10月17日	あいサポート研修会
2月1日	高齢者行方不明捜索模擬訓練

令和4年度計画 (主なもの)

(コミュニティ協議会本部)

5月24日	第1回理事会
5月下旬	令和4年度総会 (文書にて開催)
9月3日	長五小除草作業協力
10月	第59回市民大運動会
10月30日	長五小校区総合防災訓練
11月中	「こども・若者育成支援協調月間」 青推協旗掲出
2月	地域の活性化に向けた意見交換会
3月上旬	第32回長五小校区友好祭 (協力事業)
3月下旬	理事会、幹事会
未定	第17回長五校区「夏まつり2022」
未定	コミュニティ自転車教室
年間	コミュニティニュース (年3回発行)
年間	子どもの交通事故防止推進 (年3回)

(環境部会)

通年	竹林再生ボランティア (竹林整備・タケノコ堀り)
未定	環境に係る勉強会
10月	竹林再生親子ボランティア新規募集

(防災部会)

8月6日	地域安全パトロール
10月30日	長五小校区総合防災訓練
11月	高齢者行方不明捜索模擬体験 (福祉部会共催)
2月	防災セミナー
未定	長五小校区避難所運営マニュアル検討

(福祉部会)

11月	高齢者行方不明捜索模擬体験
年3回	福祉に関する勉強会

令和3年度決算

【収 入】		【支 出】	
市補助金	1,850,000	事務費	891,700
他補助金	317,000	事業費	907,467
協力金	35,000	協力金	0
繰越金	37,768	会議費	1,520
雑収入	1,003	返還金	380,250
合 計	2,240,771	合 計	2,180,937

次年度繰越金 59,834

令和4年度予算

【収 入】		【支 出】		単位：円
市補助金	1,850,000	事務費	1,290,000	
他補助金	317,000	事業費	834,000	
協力金	35,000	協力金	85,000	
繰越金	59,834	会議費	10,000	
雑収入	166	予備費	43,000	
合 計	2,262,000	合 計	2,262,000	

令和4年度役員異動

副会長	湯川 克巳	防災部会長	理事	伴野 満男	福祉部会
幹 事	澤田石祥子	太鼓山自治会長	幹 事	山下 潔	高台西自治会長
〃	佐伯 康介	谷田自治会長	〃	塩谷 和昌	奥海印寺老人クラブ代表
〃	高嶋 明	河陽が丘自治会長	監 査	浅野 尊浩	長岡第五小学校長
オブザーバー： 中林 三郎： きずなコーディネーター（市社会福祉協議会）					

コミュニティ協議会と地域の活動

「子どもの交通事故防止推進運動」

4月7日、1学期の始業式の日「子どもの交通事故防止推進運動」を実施しました。

この活動は、平成24年亀岡市で集団登校の小学生の列に車が突っ込み10人の死傷者を出した「亀岡暴走事故」をきっかけに、長岡京市でも地域の協力で各学期の始業式の日、子どもたちの交通安全を願って実施しています。とくに最近、多くの住民の皆さんが毎朝交差点に立つや、集団登校の班に

付き添うなどの見守りをいただいています。子どもたちも安心して登校できていると思います。これからも地域の皆さんのご協力をよろしくお願いします。



上：さくら満開の長五小前
左2枚：海印寺バス停西側交差点で児童の安全を見守っています

「竹林再生」

竹林再生ボランティアは、今年度も竹の子堀りから始まりました。昨年一年みんなががんばって竹林整備、竹の子栽培の世話をしたので、今年も多くの竹の子が採れました。

今年も竹の子堀り、親竹育成、竹切り、肥料やり、土入れなどの作業をがんばって、竹林再生に取り組んでいきたいと思ひます。

竹林再生は、近隣の皆さんには放置竹林がなくなって喜んでもらえ、整備された竹林は雨水を有効に地下水として還元し、伐採した竹は建材や日用品の材料として使え、春の竹の子はおいしい食材になります。

親子ボランティアの募集

10年前に始まったこの竹林再生は、最初に手掛けた「河陽が丘」地区だけでなく「こがねが丘」地区にも広がっています。そのため現在の皆さんだけでなくさらに多くの「竹林再生親子ボランティア」の皆さんのご協力をお願いしようと考えています。親御さんと児童で竹林の整備をしていただくとともに、春には竹の子堀りをお楽しみいただけます。説明会や募集の詳細は9月以降にご案内しますので、奮って応募ください。



不要な竹を切り、猪除けの柵を作って、竹林の整備をしました

河陽が丘の再生竹林です



出てきた竹の子を掘ります



たくさん収穫できました



取れた竹の子は、五小や四中の児童・生徒の皆さんにも、給食として楽しんでいただきました

今年5月竹林再生で甦った竹林で、「すくすく教室」で募集した親子の皆さんに、竹の子堀りを楽しんでいただきました。今年は豊作で、たくさんの竹の子をお土産としました。

竹の子の探し方や、掘り方の説明を受け、さあ開始です



サポートの人から、竹の子掘りのコツを教えてくださいました。親御さんと一緒に楽しいひと時を過ごしました



最後に参加した 130 人全員で集合写真を撮りました



美竹台町内自主防災会 「裏山を歩こう会」

2018年21号台風と集中豪雨で、一夜にして近くの走田神社の鎮守の森が消滅しました。美竹台西側の山の斜面に土砂崩れも起こり、美竹台町内自主防災会の活動として始めたのが「裏山を歩こう会」です。

毎月1回 皆んなで2時間程度、美竹台の裏山を歩いて防災上の安全確認をしています。昨年度は計10回、延べ126人の参加があり、危険箇所の確認と共に、健康作りと交流親睦も行っています。

実際に災害が起こった時に、頼りになるのは地域住民の絆です。歩こう会の地道な活動で防災意識の高揚と、安全・安心チェックをしていきます。他地域の皆様の参加も大歓迎です。

<連絡先>：松下勉(955-8959)・樺沢徳治(957-7118)・長濱定子(955-3304)



「裏山を歩こう会」の例会で、防災上の危険箇所を、月1回、これまでで35回以上見て回りました

下は、歩こう会の参加募集ポスター



裏山を歩こう会

西山古道 放生池コース

日時 6月26日(日) 9時30分

集合場所 貯水タンク前 (雨天中止)

コース 集合地→崩落地観察→コンテリクマゴケ群生地→芸術村右へ→P12→夫婦杉→P22→放生池→坂川堰堤→長法寺→西山体育館(解散)

放生池から坂川堰堤へ近道が通行出来るようになったので2時間のコースで設定してみました。運が良ければ途中でササユリに出会えるかも?(2時間程度、天候により変更)

(服装・持ち物)

長袖、長ズボン、帽子、手袋、水筒、歩きやすい靴